

看護学生のための情報誌

★きらい★ ★看学生★



2014年10.11月

発行☆兵庫県民主医療機関連合会看護学生委員会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目3-7
Tel: 078-303-7351 Fax: 078-303-7353
E-mail: kangakusei@hyogo-min.com



8月から9月にかけて、兵庫民医連の各病院にてナースングセミナー（看護学生の看護師体験）を実施しました。尼崎医療生協病院（写真）では20名の看護学生が参加をしました。みなさん様々な気づきがあったようですね。詳しくは、P9ページをご覧ください！

Contents

- | | | | |
|------|-----------------|-----|------------|
| P2-3 | シリーズ：「看護の現場より」 | P10 | ナースのおすすめ |
| P4-5 | ENS 開催レポート | P11 | ナースの休日 |
| P6-7 | 学習「緩和ケア」 | P12 | ほっとStation |
| P8 | 私の出会った患者さん | | |
| P9 | ナースングセミナーで学びました | | |



ナーシングセミナーで 学びました

いっぱい

この8月~9月、兵庫民医連の各病院で、看護学生のみなさんを対象とした「夏のナーシングセミナー（看護体験実習）」を開催しました。その様子と参加者の感想を報告します。

東神戸病院



髭剃りで
男前に ⇒



過去最高の37名が参加。そのうち26名が1年生なので、「病棟の流れが知りたい、患者さんとの関わりが知りたい」という希望が多く、一般病棟の内科、外科混合、回復期リハビリ病棟が人気でした。その中から「東神戸病院の奨学生になりたい」と決意してくれた学生さんや、「〇〇さんのような看護師さんになりたい」という素敵な感想もいただきました(*^_^*)。一人でも多くの看護師が生まれるよう、これからもサポートしていきたいです。

「看護師さんが患者さんと接する時に、いつも笑顔で患者さん一人一人に合った対応をしていました。個別性に合わせた対応をすることは、患者さんとの信頼関係を築いていく上でも大切なことだと改めて学ぶことができました」（専門学校1年生 ※内科病棟で体験）

尼崎医療生協病院

今年は20名が参加。4つのコースから希望のコースを選んで体験してもらいました。

患者さんとともに家族のケアも一つ一つの場面で心のケアがされていてすごいなと思いました。看護師さんの援助した食事介助の時に自尊心を傷つけることのないような配慮で患者さんの精神的な痛みをやわらげることができるのだということがわかりました。

（専門学校2年生 ※緩和ケア病棟で体験）

あたたかい雰囲気、医師や看護師が平等な立場で、医療者のチームワークの良さが、良質な医療・看護の提供につながっているんだなと感じました。今回の体験で、この職場で働きたいな、在宅医療に携わりたいなという想いが強まりました。

（大学2年生 ※訪問診療・看護を体験）



神戸協同病院

朝の打ち合わせからバイタルチェックの見学や昼食の配膳、褥瘡のガーゼ交換の補助、入院患者さんの受け入れの見学などをさせてもらいました。褥瘡は写真でしか見たことがなく良い経験になりました。

ゆっくりした中で詳しく教えていただき、体験もできてとっても密度の濃い1日でした。ありがとうございました。（大学1年生）





シリーズ☆看護の現場より



患者様・スタッフとともに
成長する場所



東神戸病院
看護師

回復期リハビリテーション病棟
正垣 理沙

看護学生の皆さんに、私たちが日々看護を実践している現場での悪戦苦闘ぶりや、看護に対する熱い思いを感じていただきたく、シリーズで紹介しています。今号は回復期リハビリテーション病棟の2年目看護師からの「看護の現場」です。

回復期リハビリテーション病棟ってどんな所？

回復期リハビリテーション病棟（以後回リハ病棟と略す）は脳卒中や骨折の方が多く入院されています。患者様がそれぞれの目標とする場所（自宅や施設など）に向けてリハビリが行われている活気ある病棟です。

回リハ病棟では、リハビリだけでなく、日曜日も含め、ほぼ毎日レクリエーションも行われています。風船バレーやテーブルホッケー、壁紙作り、最近では七夕の短冊などの飾り作りをしました。そのレクリエーションの一つの壁紙作り。毎月担当スタッフが季節に合ったテーマを考え、患者様とスタッフで大きなポスターを作り、食堂に貼り出しています。とてもダイナミックで、私は個人的に、とても楽しみにしています。（実は携帯で毎月写真を撮っています…。）機会があれば是非見に来てもらいたいほどです（#^.^#）



この他に初夏からプチトマト栽培も始まりました。ある患者様は毎日水やりなど世話をしてくださり、日々成長するプチトマトの成長を楽しみにされていました。その患者様は「土が乾かんようにするんやで」と、水やりの仕方を伝授されて退院されました。日ごとに成長して色付くトマトは、患者様の入院という単調な生活に色を付けてくれていたのかもしれないと感じます。

また、我が病棟で力を入れている事の一つに転倒予防対策があります。転倒が起きればADLが低下するだけでなく患者様の意欲まで落ちてしまいます。そこで我が病棟ではスタッフが、各患者様のお部屋を回り、ベッド周囲の点検を日常の業務として行っています。ベッドやオーバートーブルのストッパーはもちろん、ナースコールの位置やベッド柵の種類や滑り止めマットの検討など、細かく一つひとつチェックします。実際にこのラウンドが始まってから、転倒件数が減ったのは凄いことだと思います。





あきらめない看護



日々の積み重ねであるリハビリ。急な変化は有りませんが、だからこそ看護師には患者様をみる観察力と粘り強くかかわる看護が必要となります。ある時、脳卒中で経口摂取ができず、意思表示の難しい患者様がいらっしゃいました。話しかけても無表情だった患者様ですが病棟スタッフは常に話しかけてコミュニケーションを図ります。また口から食べる事が出来ないの、その方の好きなジュースやコーヒーを氷にしました。その患者様も、今では口から食べられるようになり、声をかけると笑顔が見られたり、「ハイ」と返事をするようにまでなられました。

またある患者様は足の痛みで歩くのが億劫になっていました。その方は北島三郎が好きだったので写真をウォーカーに貼ると、「コンサートに行くんだ。」と言われ、歩く意欲が少しずつ出てくるようになりました。このような看護師の観察力や行動力など言葉で言うのはとても簡単ですが、一番難しいことかもしれません。しかし、患者様に一番近い存在である私たちだからこそ、できる事や分かることがあり、患者様の目線で考える事ができるのだと思います。

時に患者様からも励まされる



毎日、長い時間を共に過ごす患者様と私たち病棟スタッフ。リハビリ病棟では長くて6か月入院される患者様もいらっしゃいます。そんな患者様とは（家族並みの!!）長い付き合いとなります。患者様は、看護師をよく見ておられます。ある患者様に「あんな、なんかあったんか？私が話聞いてあげよう。」と言われたことがありました。患者様の前では私情を出さないよう心掛けていたものの、見抜かれてしまい反省です…。(/_;)またある患者様はリハビリで作っているティッシュケースを「あんにあげようと思って作ってるんや。」と言われました。時々落ち込むときもあるけれど、このような患者様の言葉で、不思議と気持ちが救われ、また頑張ろうという気持ちになります。

患者様・スタッフと共に成長する場所

回り八病棟に配属され一年が経ちました。この病棟に来て思うこと。それは患者様、そしてスタッフと共に学んでいるという事です。仕事をしていると、日々いろんな壁にぶつかります。しかしそれも一つの試練です。今までの私なら一人で考え、解決していました。しかし最近は、考えていることを先輩や師長さんに相談したり、看護師以外の職種にも自分から積極的に話しかけられるようになりました。信頼のおける先輩やプリセプターにはプライベートなことまで相談しています。

まだまだ半人前の私です。日々いろんなことに悩み、そのたびに立ち止まります。しかし、患者様や病棟の先輩方に支えられ今日まで働くことができています。これからも一日一日を大切に、前進していきたいと思います。ここまで読んで頂いてありがとうございました。



風船バレーでハッスル！



近畿看護学生ゼミナール Egg Nurse Step→B (略してENS) が
8月18日～19日、琵琶湖グランドホテルにて開催され、約120名の看護学生
看護師などが参加しました。

第12回 ENS in 琵琶湖

開会式

ENSは、民医連の近畿グループ主催で毎年開催している夏の恒例行事で、今年で12回目を迎えます。忙しい看護学生のスケジュールに伴って、実行委員会も試行錯誤しながら変化してきました。会議を減らしても看護学生として譲れない“学び”と“交流”の質は確保しつつ本番を迎えました。

今年は「アナと雪の女王」をテーマに開会式が行われました。



学習会
テーマ

生活保護は、いのちの土台
～生存権の現代的意味、生活保護の役割と仕組み～



今年は学習を担当するグループだけでなく、実行委員全員がグループ毎に学習した内容を発表しました。

「生存権について」「医療の視点から生存権をみる」「働く人の権利」「生活保護について」

そして、メイン講師として、花園大学社会福祉学部の吉永純教授をお招きし、「生活保護は、いのちの土台」と題してわかりやすく講義をしてくださいました。講義の内容を抜粋してご紹介します。

① 生存権の歴史

18世紀の封建社会から資本主義・市民社会へ転換することは、自由の獲得と貧困との背中合わせを意味する。そして、19世紀から戦間期の大失業、第2次世界大戦のドイツのアウシュビッツを経て終戦後、世界人権宣言の中で生存権が宣言された。

② 憲法と生活保護

日本国憲法は、みんなの『いのち』を守っている。

憲法第25条生存権：すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、全ての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。生活保護とは「人間の『生』を無条件で保護し、肯定すること」「生活保護は権利であること」ということは、行政は貧困の原因を問わず、困窮状態で利用状態を満たす人はすべて救済しなければならない。

③ 貧困の拡大と生活保護の役割

生活保護利用者は約200万人で、これは全人口の1.6%に過ぎず、先進国の中でも類を見ない低さである。また、必要とされる人のうち約85%が生活保護受給から漏れているのが問題である。

④ 生活保護のあらまし～引き下げと改悪～

生活保護基準の過去最大規模の引き下げ（96%の世帯で減額、特に子育て世帯が下げ幅10%）。扶養の強化（芸能人のバッシングでも話題に！）。保護開始後6ヵ月で就労を強制など、申請したくても出来ない事例が紹介された。



⑤ おわりに～展望とみなさんへの期待～

「特別なことをする必要はない。いまより少し社会に関心をもって、次の選挙で自分の考えに近い候補者に投票すればいい。」無知と無関心が一番よくないこと、自分に出来ることは何か？を考えることから始めよう。

グループワークの中で、権利を知るだけでなく活用することが大事。生活保護は本当に受けてたい人が受けられていない現状を知った。生活保護について間違った知識を持っていたことがわかった。病気だけを見るのではなく生活全般を見ることが大切。民医連の理念である『平等』と『人権』について身近に感じることができた。など意見交換されました。みなさんもぜひ、自分に出来ることを見つけてくださいね！

交流会



宝さがしゲームや、風船バレー、ロシアンルーレット
障害物競争とグループで力を合わせて景品ゲット！！



ご馳走で
お腹いっぱい♡



ラムネ一気飲み！



今から「豆運び」に挑む最強5人娘！



これぞ「人間いす」！



閉会式



今年は恒例の手話によるテーマソングを歌う場面はありませんでしたが、「人間いす」をみんなで作り上げ、閉会式を行いました。

看護学生の皆さんの中にも、「将来は、緩和ケア病棟の看護師を目指しています」あるいは、「在宅看護に憧れているけど、最近是在宅にも癌の末期の方が増えているようなので、緩和ケアの知識もつけておきたい」など、緩和ケアについて学びたいと考えている人も増えているのではないのでしょうか。今回は、「緩和ケア」について基本的な知識をお伝えしたいと思います。

「緩和ケア」

「緩和ケアとは」

生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメントと対処（治療・処置）を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、クオリティ・オブ・ライフを改善するアプローチである。

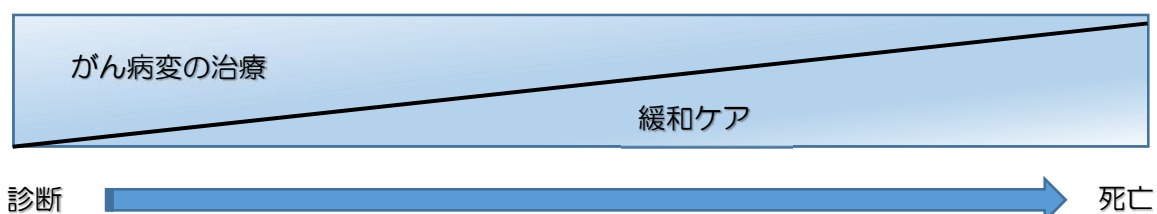
- ☆痛みやその他の苦痛な症状から解放する
- ☆生命を尊重し、死を自然の過程と認める
- ☆死を早めたり、引き延ばしたりしない
- ☆患者のためにケアの心理的、霊的側面を統合する
- ☆死を迎えるまで患者が人生を積極的に生きてゆけるように支える
- ☆家族が患者の病気や死別後の生活に適應できるように支える
- ☆患者と家族-死別後のカウンセリングを含む-のニーズを満たすためにチームアプローチを適用する
- ☆QOL を高めて、病気の過程に良い影響を与える
- ☆病気の早い段階にも適用する
- ☆延命を目指すそのほかの治療-化学療法、放射線療法-とも結びつく
- ☆臨床的な不快な合併症の理解とその対応の推進に必要な諸研究を含んでいる

NPO 法人

日本ホスピス緩和ケア協会 ホームページより

従来の緩和ケアの考え方は、「がん末期の看取りの医療」でした。医療者も含めてまだまだそういった認識の方は多いのではないかと思います。現在は、がんと診断された時から、がんそのものに対する治療と並行して緩和ケアを受けることが大切とされています。痛みなどのつらい症状を和らげる緩和ケアを早い段階から受けることで、治療を前向きに受けることができるので、受けなかった場合に比べて生活の質が向上するだけでなく、生命予後もよくなる可能性があると考えられています。

<がんの治療と緩和ケアの模式図>



「緩和ケアをうけていただく」

緩和ケアに関わる私たちの役割は、からだの痛みや症状、こころの痛みを和らげるケアを提供し、その人がその人らしい生を全うすることができるように援助すること。

患者さんは、痛みや苦しさで、何も考えられず、怒りと不安で混乱しています。その痛みや苦しさがやわらぐと、怒りがおさまり不安まで遠のいていきます。そして、ようやく自分らしさを取り戻します。

そうやって初めて、「何かをしたい」「してほしい」と思えるようになります。

私たちは、痛みや苦しみをまず取り除き、患者さんひとりひとりの思いや願いを大事にし、可能な限りこたえていきます。



実現できたら、患者様もご家族も、そして私たちもうれしい。
その人が最期まで自分らしく生きたと感ずることができるから。

「緩和ケア病棟」

主として末期の悪性腫瘍の患者または AIDS（後天性免疫不全症候群）の患者を対象としています。入院の目的は施設によって異なりますが、①生活の場→看取り、②症状のコントロール、③介護者の疲れを癒すための短期入院、の3つが一般的です。

緩和ケア病棟は「死ぬための病棟」ではありません。確かに入院する多くの患者の最終的な到達地点は死となりますが、「生」に焦点を当てるのが緩和ケア病棟です。身体的な苦痛だけでなく、精神的な苦痛、家族との関係や自己の存在などにかかわる苦痛を緩和するために、医師、看護師、薬剤師、心理士、ボランティアなど専門的なスタッフが、チームとして、患者や家族に対して、その人らしい「生」を全うするための援助を提供する場です。

※緩和ケア病棟と一般病棟の違い

- ・苦痛を伴う検査や処置を少なくしている
- ・点滴・注射などの処置や検査はつらい症状を和らげるために必要最小限にするように配慮されている
- ・医学的な必要性ばかりを優先せず、患者・家族と相談しながら行う

※在宅でも緩和ケアを必要とする患者様がたくさんいます。在宅を希望される方、緩和ケア病棟の入院待ちをされている方々ですが、今はどこのフィールドでも緩和ケアが求められています。



兵庫民医連で緩和ケア病棟を持っているのは2病院。
尼崎生協病院と東神戸病院です。
神戸協同病院は、来春開設予定です。

おすすめの本

- ・「心の処方箋」河合隼雄
- ・「死の瞬間」キューブラロス
- ・「生きるヒント」1～5 五木寛之



病棟カメラマンの思い を受け継いで

尼崎医療生協病院
緩和ケア病棟
宮崎 美由紀



「その人らしく…よりよく生きる」私の働く緩和ケア病棟では、患者さんのからだや心の苦しみをやわらげ、大切な時間を自分らしく過ごせるように、そのお手伝いをさせていただいています。

緩和病棟が開設して8年目を迎え、たくさんの患者さんと出会いました。たくさんの思い出があり、また教えて頂いた事があります。そのことを大切にしながら、患者さんと接しています。

写真好きのAさん

「作品展」が目標に…笑顔も増えて

今回、6年前に担当した患者さんをご紹介します。Aさんは、入院時から倦怠感、背部痛、特に不眠と言う苦痛があり、精神的にも悲観的な言葉も聞かれています。夜になると「眠れない。どうしたらいい？」と不安が強くなる毎日でした。

ちょうど病棟では、秋のイベント「作品展」が企画されていました。患者さんが入院前に趣味で作られた絵画や手芸、また入院中にご家族や看護師スタッフとともに作成されたものを展示します。

Aさんはカメラが趣味なので、写真を撮って展示してはどうかと相談すると、外出されたときにカメラを持参し、ベランダガーデンで育てている花・野菜の写真を撮られるようになりました。病棟で初めて育てたスイカが大きくなり、収穫時期を迎えて、Aさんはとても楽しみにされ、収穫場面の写真を撮られたことを思い出します。写真以外でも、ロビーへ散歩に行かれるようになり、一緒にお茶を飲んだ

り、マンゴーを食べたりもしました。Aさんにとって作品展は入院中の目標でもあり、写真を撮ることはAさんらしい生活の一部であったと思います。笑顔も増え、精神的にも安定していきました。

たくさんの人に

病棟の様子を知っていただくために

Aさんは、症状が安定し一時退院された後、写真とメモを持って来院されました。「写真には、説明文をつけたほうがいいから考えてきた」と、走り書きのメモでした。たくさんの人に、この病棟の様子を知っていただくために考えられたのだと思います。Aさんの人柄、やさしさ・ユーモアなどがたくさん盛り込まれた文章でした。

Aさんの死後、私はAさんの思いを受け継ぎ、病棟の様子・イベント・ガーデンの花や野菜などの写真を掲示しています。写真は、患者さんやご家族とスタッフの会話の話題になり、病棟の様子をご家族などに伝えることにもなります。またガーデンの写真を見て、散歩に行こうと思われる患者さんもいます。Aさんが教えてくださった写真のすばらしさを、これからも大切にしていこうと思います。また患者さんがその人らしく過ごせるように、お手伝いをしていこうと思います。





ナースのおすすめ!



8年目ナースマン
小西正寛

今回は姫路のうどん・そば屋（丼物）の琴力（きんりき）を紹介したいと思います。
琴力は笑顔が良く似合うおじちゃん、おばちゃん、娘さんが経営しています。
今年で19年・・・昔ながらの「そば処」です・・・。
琴力の手打ちうどんは、こしがあるというよりは柔らかく、口の中で溶けていくような感じです。周囲の人の声を聴き、今の柔らかさにたどりついたそうです。
今回、64種類もあるメニューの中から、私が選ぶ「ベスト3」を紹介します。



1位 ぶっかけうどん



海老、ホタテ、茄子、卵、生姜が入っており、カツオだしをベースとしたつゆはあっさりとし、飲み干してしまいそうなくらい美味しいです！ぶっかけの中に入っている茄子は味がよく染みこみ、そして柔らかく、私が今まで食べたなかで一番美味しいです。茄子嫌いの方も一度食べてみてください。茄子が好きになってしまうかも。*ぶっかけうどんは期間限定です（7月～9月初旬）

2位 親子丼



ボリューム満点の親子丼。ふんわり、しっかりとした卵は鶏肉、玉ねぎと混ぜり合い、濃すぎず甘すぎず絶妙なラインを走っているだしとマッチし、口のなかで広がっていきます。絶品

3位 鍋焼きうどん



お腹をみだし、心を温かくしてくれる鍋焼きうどん。具は海老・肉団子・シイタケ・えのき・卵と具たくさん。鍋焼きうどんのつゆも飲み干せる一杯となっています。

他店のうどんも美味しいと思いますが、琴力のおじちゃん、おばちゃんが作ってくれるものは美味しさもさることながら、店の雰囲気も良く、また、おじちゃん、おばちゃん的笑容をみる事で元気をもらえます。今回はベスト3をあげてみましたが、他にもカレーうどん、すじ玉丼といった人気メニューもありますので、是非みなさんも一度行ってみてください。



店内の壁には、自慢のメニューがずらり・・・



すじうどんやカレーうどんも絶品ですよ！



ココです!!



そば処 琴力
姫路市城見町 129
☎ 079-284-1890



ナースの休日



看護学生のみなさん、こんにちは♪毎日元気に頑張っていますか？
私は、神戸協同病院3階病棟で勤務している山本育子です。今年23年目のナースです。
今回は、健康的な私の休日をご紹介します。

ボディメカニクスは重要です！

一年目の時に、慣れない体位変換で腰を痛めて以来、
整骨院に通いながらお仕事を続けてきました。

(ボディメカニクスはとても大事です、(;▽;)ノ
みなさんも腰を大切に！！)

この年齢(4?才)になると、「そろそろ夜勤は、どうかなあ？」
と思いながら、週1回の整骨院でのストレッチをメインとした
施術で、身体のメンテナンスをして元気に頑張っています。

それに加えて、今年の5月から通い始めた”カーブス”
みなさん、カーブスってご存知ですか？



私のはまったカーブス♡。°

12種類のマシンとステップボードでの有酸素運動をレディー・ガガや QUEEN、ABBA の軽快な音楽に合わせて、30秒毎に交互に2周行うサーキットトレーニングです。参加されている方々は、40代から70代の女性の方々に、皆さんはつらつと頑張っておられます。

私の通い始めたきっかけは、腰痛からくる、足の変形でした。”みしみし”と痛んで、歩くのもつらく、仕事にも支障が出るくらいになり、「このままでは、私の看護師人生が終わってしまう！！」と、一念発起し、思い切って無料体験に参加。

週2回程度しか参加はできませんが、運動すると足のツッパリ感も軽くなり、腰痛もいつの間にか楽になってきて、姿勢が良くなってきました。

お肌の調子もいい感じ (´▽`*)

気持ちよく汗をかいて、運動後にはストレッチで程よく筋や腱を伸ばして、疲れも残さずリフレッシュできています。今では、カーブスに行かないと、足の痛みや腰痛がひどくなるんじゃないかと不安になるくらいカーブスにはまっています。そうそう、カーブスに通うようになって3kg体重も減少しました。

「お肌のつやが出てきて、しまってきた感じがしたので、何かいいことあったのかと思ってた(*▽*)」って先輩に言われちゃいました。(笑)



マシンに身体をあずけて30秒づつトレーニングします♪



ワン・ツー・スリー・フォー

看護学生の皆さんの生活は、勉強に実習に忙しくてストレスもたまりやすいですね。是非、運動でリフレッシュして、体調を整えて学生生活を楽しんでください。

自分の健康管理は自分でしなくちゃね！
お互いがんばりましょう、
応援しています！



ほっと Station☆

秋も深まり今年もあと2ヶ月少しとなりました。実習に試験にと忙しい時期だと思いますが、体調に気を付けて乗り切りましょう。



正解者から抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。(返信ハガキをご利用くださいね)

読者のつぶやき

08・09月号クイズの答え

- ①右端の男子のバッグのツルギー
- ②左から2番目の男子の背番号
- ③立っている男子学生の袖
- ④左から3番目の女子学生の目
- ⑤背後の看板の位置
- ⑥左端の女子の帽子
- ⑦バス停がバス亭



7つのマチガイ

[問題]上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります!どこでしょう? (作・野上和彦)



全ての実習が終了し、国試対策が始まりました。国試まであと半年! 勉強がんばります。絶対合格!!
ペンネーム (miu)

だめ! 今号のまちがい探しは、初のお手上げ! 答え合わせが楽しみです。
ペンネーム(ニヤース)

国試まで半年を切りました。気合いだ気合いだー!!
ペンネーム(みにいらぶ)

明日から又、実習…。未来の看護師さん目指して頑張ります♡
ペンネーム(ゆきごん)

看護 10 ストリーズの本を頂き、よみました。本当に様々な状況の患者様がいらっしゃるのだということと、一人一人に合わせた柔軟なケアができる民医連の素晴らしいさを改めて感じました。
ペンネーム(りんご)

夏休み終わってしまいました。また、気合いを入れなおして、勉強と実習、頑張るぞー!!
ペンネーム(GLAF)

いつも読ませていただいています! 10月から実習が始まるので頑張りたいです。
ペンネーム(ゆかび)

あと、数か月、国試に向けて頑張ります。ファイト!!
ペンネーム(ますます)

お詫びと訂正

「きらり看学生」8・9月号の9面「私が出会った患者さん」のコーナーで病院名に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げます下記の通り訂正させていただきます。
(誤) 共同病院 → (正) 共立病院



*応募いただいた正解者に抽選で図書カードをプレゼント！
7つのまちがいさがしの答えを書いてください。

(下の氏名・住所の記入もお忘れなく)

| | |
|---------|---------|
| ① _____ | ⑤ _____ |
| ② _____ | ⑥ _____ |
| ③ _____ | ⑦ _____ |
| ④ _____ | |

☆「きらり看学生」を読んだの感想やおすすめ、あなたの近況、
要望など、なんでも書いて送ってください！お待ちしてま〜す♪

ペンネーム (_____)

※「読者のつぶやき」の掲載を希望しない方は□にチェックしてください。

住所変更あり・・・(新住所を下記にご記入ください)

氏名変更あり・・・(旧氏名: _____)

氏名 _____ 学校名 (_____) 年 _____

現住所:〒 _____

TEL _____

e-mail _____

☆就職説明会・採用試験をご希望の方は、ご希望の病院名に○をつけて
ください。

(尼崎医療生協病院・東神戸病院・神戸協同病院・共立病院)

(上段の氏名・住所もお忘れなく)

☆奨学金の資料をご希望の方はご希望の病院名に○をつけてください。

(尼崎医療生協病院・東神戸病院・神戸協同病院・共立病院)

(上段の氏名・住所もお忘れなく)

☆今後、「きらり看学生」の郵送を希望されない場合、

にチェックし返信してください。(上段の氏名・住所もお忘れなく)